

冬季は、急速に発達する低気圧に注意!!

～小型船舶の係留中の事故に注意!!～

冬季は、北西の季節風が強まり、海上や沿岸では急な突風・高波が発生しやすく、係留状態が不十分な小型船舶による転覆、浸水、乗揚げなどの事故が多発します。日頃から気象情報を必ずチェックし、**十分な荒天対策**を心掛けましょう。

<事件事例>

～ 備えを怠ると重大な被害に!～

令和5年1月、急速に発達した低気圧の通過に伴う強い季節風により、愛媛県の港で係留中のプレジャーボート4隻に転覆・浸水・乗揚げなどの被害が発生しました。

被害を受けた船舶は、いずれも適切な**荒天対策を行っていません**でした。

⚠ 荒天対策のポイント

- (1) 気象情報は定期的に確認
 - ・ テレビ、ラジオ、**スマートフォン**等で気象状況を確認
- (2) 冬季時の荒天に備えた対応
 - ・ **係留強化** (増しもやい、擦れ防止、係留分散、潮位考慮)
 - ・ **船体の動揺、接触防止** (防舷物増、船体間隔確保)
 - ・ **船体の浸水、沈没対策** (船内浸水防止、船外排水路確認)
 - ・ **保管場所の検討** (風浪の影響が少ない場所へ)

海の安全情報
(スマホ版)



気象の警報・注意報
・気象現況